



お客さまの最良なパートナーを目指して

ドイチェ・アセット・マネジメントはDWSグループ（以下DWS）の日本拠点です。1985年にビジネスを開始し、2020年7月に創立35周年を迎えます。記念すべきこの年に、これまで以上に価値のある情報発信を目指し、「DWSレポート」を創刊する運びとなりました。

DWSは約7,521億ユーロ（約88兆6,575億円）※1の運用資産残高を誇る世界有数の資産運用会社です。60年以上の運用実績を有し、グローバルに優れた運用体制への評価を確立してきました。そして現在、DWSは資産運用のあらゆる分野における総合的なソリューション、持続性及び革新性を提供する運用会社として信頼を集めています。

「DWSレポート」では、当社の強みである「オルタナティブ」及び「ESG」を中心的なトピックとして取り上げながら、皆さまが長期的な資産形成を考える際のヒントとなる情報の提供を目指します。

<オルタナティブのトップランナー>

DWSのオルタナティブ運用プラットフォームは実物不動産、実物インフラ、LRA（流動性のある実物資産）など



代表取締役社長
小泉 徹也

多様な投資対象をカバーし、特に実物不動産では約50年の運用実績を有します。不動産の調査分析体制は市場の先駆けとして構築しており、その市場分析力は投資プロセスに適切に織り込まれています。「地域に根ざした調査が運用実績に直結する」という信念のもと、グローバルなリサーチ体制が実物資産の運用実績を支え、そのパフォーマンスにより業界の主要プレイヤーとしての地位を確立しています。

<ESGのパイオニア>

DWSは責任投資を20年以上にわたり提供してきました。2008年には国連が提唱する責任投資原則（PRI）に署名しています。DWSの最終的なゴールは、お客さまが持続可能な未来に貢献するための投資手段を提供することです。2020年10月には日本で初めて開催されるPRI年次コンファレンス※2におけるゴールド・スポンサーを務めます。ESGを取り巻く環境が急速に変化する中で、最先端のESGソリューションと専門知識を提供するとともに、顧客資産の受託者としての責務を果たしていく所存です。

DWSは「パートナーシップで共に強くなる」ことを目指し、弊社を取り巻くすべてのステークホルダーとの包括的な信頼関係の構築に努めています。ドイツのサッカーチームであるアイントラハト・フランクフルトとのパートナーシップもそのひとつです。「DWSレポート」では、アイントラハト・フランクフルトとのパートナーシップを通じて両者がどのように成長を遂げているかについてもご紹介していきたいと思っています。どうぞご期待ください。

※1: 2019年9月末時点、換算レート: 1ユーロ=117.88円/億円未満四捨五入

※2: 責任投資を巡る様々な課題を共有し、議論することを目的にPRI署名企業や投資家、有識者が集うグローバル・カンファレンス

DWSの見通し

		2019年(予測)		2020年(予測)	見通し
GDP成長率 (対前年比)	世界	3.1%	➡	3.1%	横ばい傾向
	米国	2.2%	⬇	1.6%	下落の可能性
	ユーロ圏	1.1%	⬇	0.9%	下落の可能性
		現在値	2020年12月(予測)	短期的見通し	長期的見通し
株式	米国(S&P500種株価指数)	3,231	3,300		
	欧州(ストックス・ヨーロッパ600指数)	416	420		
債券	米国国債(10年物)	1.92%	1.85%		
	ドイツ国債(10年物)	-0.19%	-0.35%		
為替	米ドル(対 日本円)	109	105		
	ユーロ(対 米ドル)	1.12	1.15		

出所: GDP成長率: ブルームバーグ・ファイナンスL.P., IMF, DWSインベストメントGmbH, 2020年1月時点

株式、債券、為替: ブルームバーグ・ファイナンスL.P., DWSインベストメントGmbH, 2019年12月31日時点

凡例: 短期的見通しは1~3カ月、長期的見通しは2020年12月までの収益可能性を示しています。

: 収益がプラスになる可能性、 : 収益機会と損失リスクはいずれも限定的、 : 収益がマイナスになる可能性

REITのトータルリターン(過去平均は年率リターン)

						過去平均		
	1Q2019	2Q2019	3Q2019	4Q2019	年初来	3年平均	5年平均	10年平均
米国	15.5%	0.4%	7.3%	-1.3%	3.2%	7.3%	4.0%	11.2%
欧州	13.5%	-4.2%	8.6%	8.9%	2.4%	11.8%	5.8%	10.9%
アジア太平洋	18.2%	0.3%	-9.0%	10.4%	-5.5%	11.3%	6.8%	-
日本	8.5%	2.4%	13.3%	-0.7%	2.4%	9.5%	-	-

出所: ブルームバーグのデータをもとにドイツ・アセット・マネジメント株式会社が作成。2020年1月29日時点

FTSE EPRA/NAREIT United States Net Total Return Index USD(米国)、FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index Net Total Return Index EUR(欧州)、

FTSE EPRA/NAREIT Asia Pacific ex Japan Net Total Return Index USD(アジア太平洋)、東証REIT指数(税引後配当込み)

実物不動産投資のトータルリターン* (年率、レバレッジ前)

*ビルごとの鑑定評価額や賃料収益を基に集計される不動産のリターン。キャピタルリターン(値上り益)とインカムリターン(賃料利回り)を合計したもの。

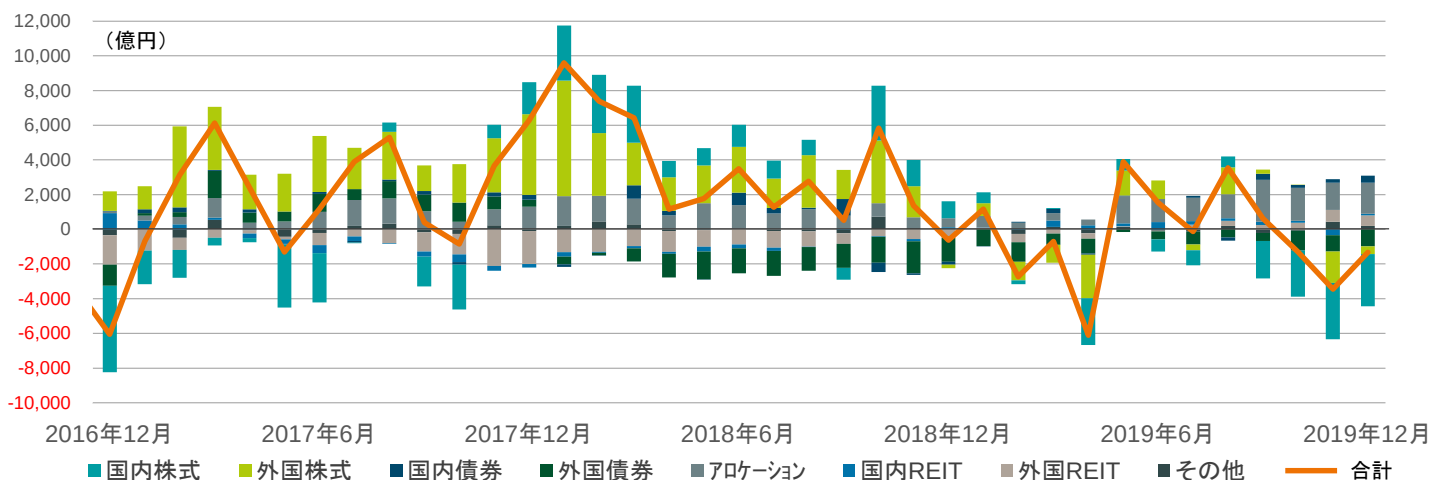
						過去平均		
	3Q2018	4Q2018	1Q2019	2Q2019	3Q2019	3年平均	5年平均	10年平均
米国	6.7%	6.7%	6.8%	6.5%	6.2%	6.8%	8.6%	9.8%
欧州	10.9%	9.6%	9.1%	8.1%	7.7%	8.9%	10.1%	7.8%
アジア太平洋	10.3%	9.5%	8.7%	8.0%	7.6%	10.1%	10.5%	9.8%
日本	6.4%	6.7%	6.7%	6.5%	6.5%	6.8%	7.4%	5.1%

注: リターンは現地通貨ベース(アジア太平洋は米ドルベース)

出所: NCREIF Property Index(米国)、MSCI Pan-European Quarterly Property Fund Index(欧州)、MSCI Global Property Fund Index(アジア太平洋)、

ARES Japan Property Index(日本)の資料を基にドイツ・アセット・マネジメント株式会社が作成。2020年1月時点

国内公募・追加型株式投信(除くETF)の投資対象別 純設定額の推移 (2016年12月～2019年12月、月次)



出所: イボットソン・アソシエイツのデータを用いてドイチェ・アセット・マネジメント株式会社が作成。※償還済みファンド含む
データは記載時点のものであり、将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。



アイントラハット・フランクフルト: DWSのパートナー

Opportunities grow when you help others win – when your partners win, so do you.

共に強くなるために。

DWSはパートナーシップが会社を強くする素晴らしい方法であると考えます。パートナーシップにより、ネットワークを構築し、多岐にわたるビジネスを長期的な視点で手がけることができるようになります。

私たちとドイツのサッカークラブであるアイントラハット・フランクフルトとのパートナーシップは、DWSをより強い会社へと成長させてきました。アイントラハット・フランクフルトには長谷部誠選手が

在籍しており、新たに鎌田大地選手もメンバーに加わりました。私たちのパートナーシップは、それぞれのブランドが持つ長い歴史と高いブランド価値を融合させています。

サッカーではチームワークが特に重要です。2018年のドイツカップで、優勝を共に喜び、また、苦しい時間も共に乗り越えてきました。そこに信頼が生まれ、より強い会社へと成長していきます。



Daichi Kamada, Makoto Hasebe, Kevin Trapp

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第359号

加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

【ご留意事項】当資料は、情報提供を目的としたものであり、特定の投資商品の推奨や投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は、信頼できる情報をもとにドイチェ・アセット・マネジメント株式会社が作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料記載の情報および見通しは、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。市場や経済に関するデータや過去の運用実績は記載時点のものであり、将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。投資にはリスクが伴います。価格変動等により、当初投資元本を割り込むことがあります。当資料に記載されている個別の銘柄・企業名については、あくまでも参考として記載したものであり、その銘柄または企業の株式等の売買を推奨するものではありません。当資料に関する著作権はすべてドイチェ・アセット・マネジメント株式会社に属しますので、当社に無断で資料の複製、転用等を行うことはできません。

【当資料で使用している指数等に関する留意事項】●S&P500種株価指数は、S&P Dow Jones Indices LLC.が算出する指数です。●ストックス・ヨーロッパ600指数は、STOXX Limitedが算出する指数です。●“FTSE®”は、ロンドン証券取引所とフィナンシャルタイムズ社の登録商標です。●“NAREIT®”は、National Association of Real Estate Investment Trusts (NAREIT=全米不動産投資信託協会)の登録商標です。●“EPRA®”は、European Public Real Estate Association (EPRA=欧州不動産協会)の登録商標です。それらは全てライセンスに基づいてFTSEが使用しています。FTSE EPRA/NAREIT United States Net Total Return Index USD、FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index Net Total Return Index EUR、FTSE EPRA/NAREIT Asia Pacific ex Japan Net Total Return Index USDは、FTSEによって算出されています。FTSE、NAREIT並びにEPRAはいずれも、本商品の後援や推薦並びに販売促進を行うものではなく、本商品とのいかなる関連性もなく、何らその責任を負うものではありません。●東証REIT指数(税引後配当込み)は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」といいます。)(に上場しているREIT全銘柄を対象とした時価総額加重型の指数で、基準日(=2003年3月31日)の時価総額を1,000として算出され、東証に上場しているREIT全銘柄に投資した場合の投資成果(市場における価格の変動と配当の受け取りを合わせた投資成果)を表します。なお、東証REIT指数は東証の知的財産であり、東証REIT指数の算出、数値の公表、利用等、東証REIT指数に関する権利は東証が所有しています。●NCREIF Property Indexは、National Council of Real Estate Investment Fiduciaries (NCREIF=米国不動産投資受託者協会)が算出する指数です。●MSCI Pan-European Quarterly Property Fund Index、MSCI Global Property Fund Indexは、MSCIインク(以下「MSCI」といいます。)(が算出する指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。●ARES Japan Property Indexは、The Association for Retail Estate Securitization (ARES=一般社団法人不動産証券化協会)が算出する指数です。